

南部・東部振興の主な取組

令和4年6月

奈良県

本資料は、令和3年3月に策定した「奈良県南部・東部振興基本計画」の成果と、主要予算等について
とりまとめたものです。



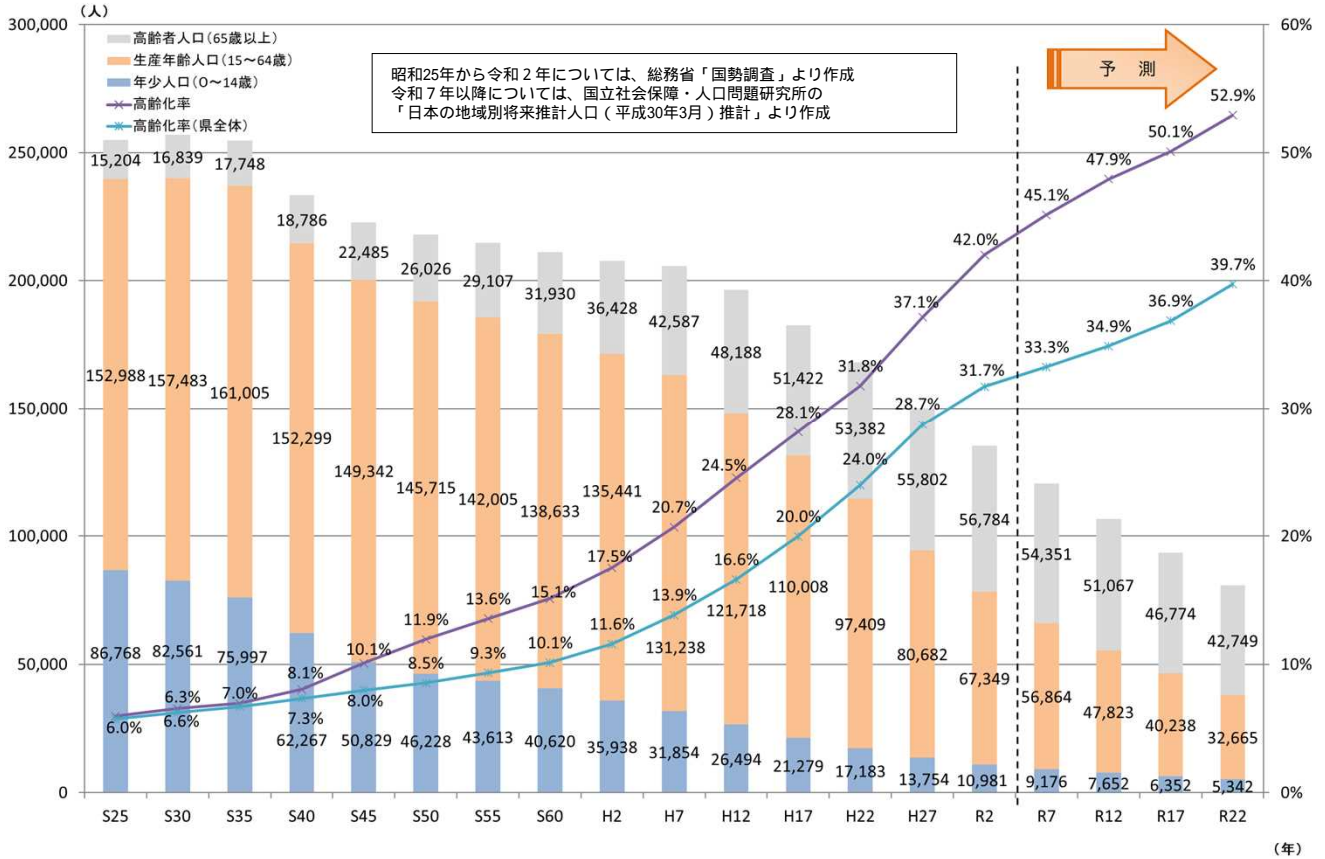
南部・東部地域の現状

平成27年(2015年)～令和3年(2021年)までの人口の社会増減の推移



南部・東部地域において、いずれも「転出」が「転入」を上回る「転出超過」の状態になっています。傾向としては横ばいの状況が続いています。

南部東部地域の人口推移



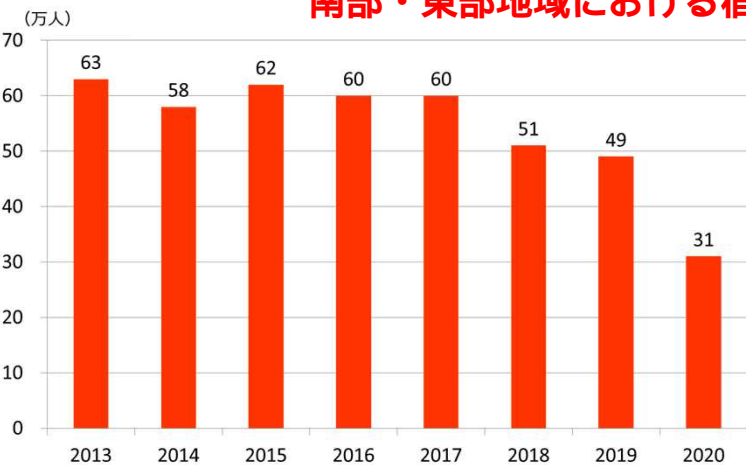
南部・東部地域における観光入込客数の推移



【資料】奈良県観光動態調査

観光入込客数は、近年は大阪北部を震源とする地震や大雨、猛暑等の自然災害の影響を受けながらも概ね横ばいで推移していましたが、2020年は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、大幅に減少しています。

南部・東部地域における宿泊客数の推移

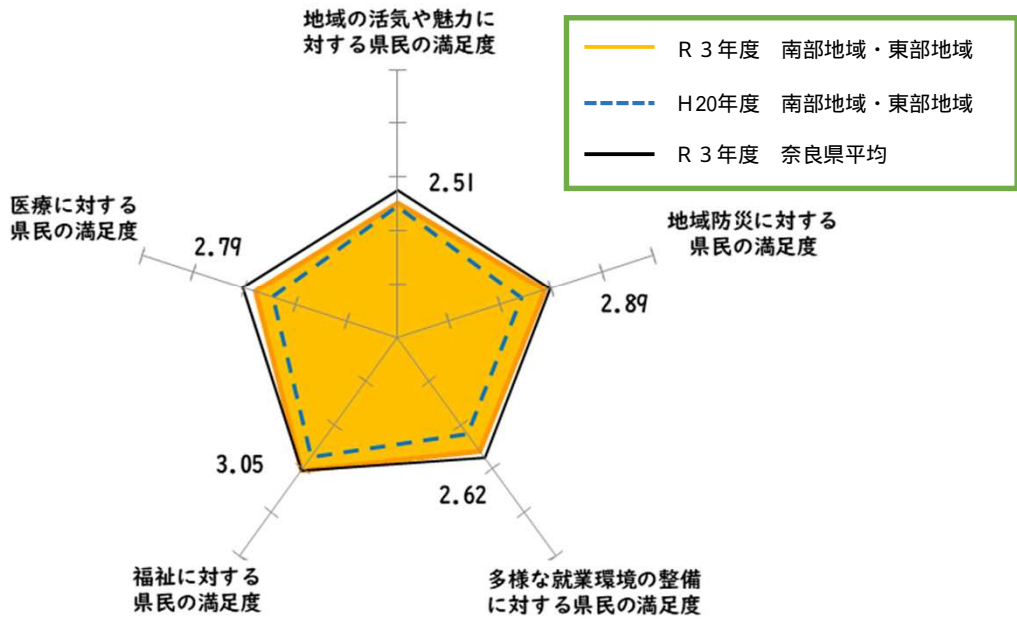


【資料】奈良県宿泊統計調査

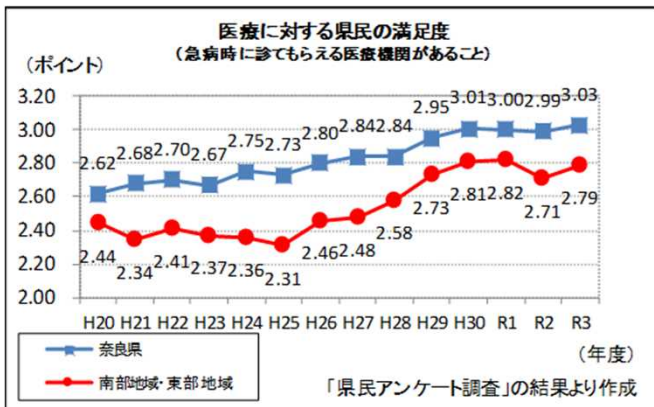
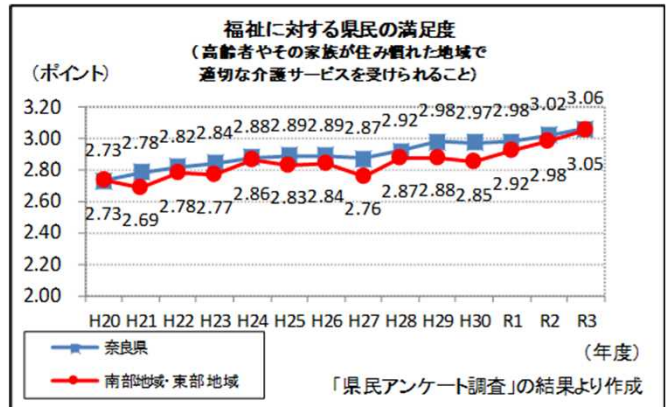
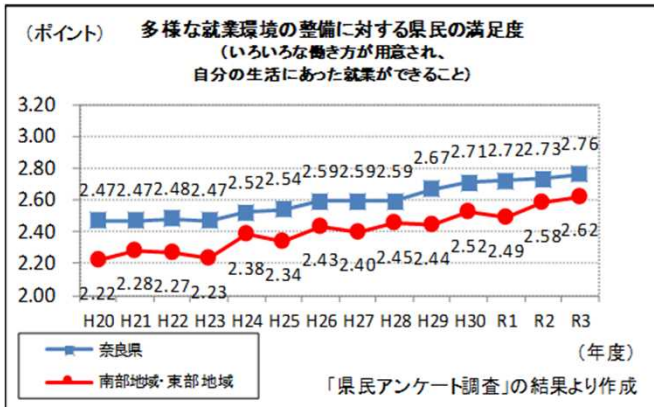
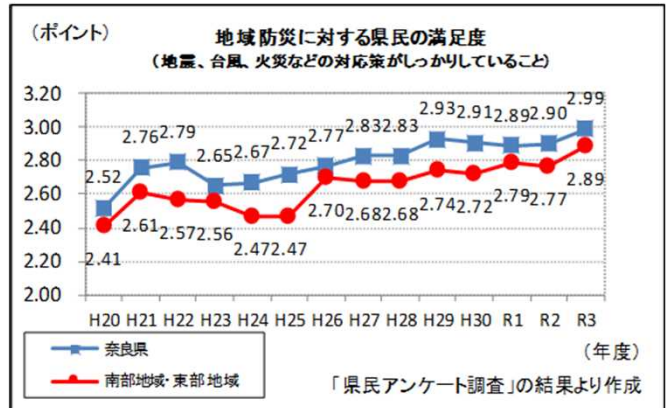
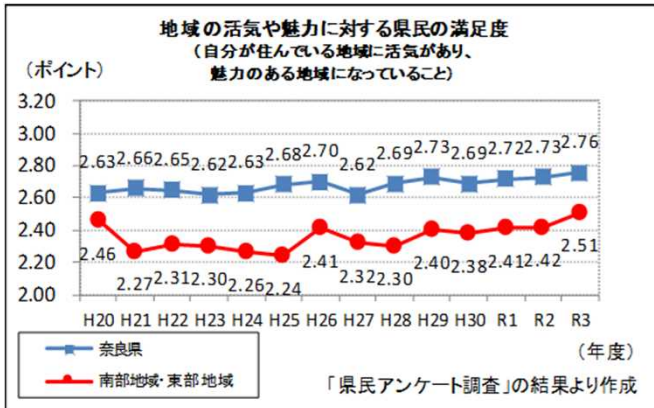
宿泊客数は、近年は宿泊施設やキャンプ場の閉鎖により減少傾向にありましたが、2020年は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、大幅に減少しています。

南部・東部地域における生活に関する満足度

《現状》



《トレンド》



毎年行われている県民アンケート調査によると、「医療に対する県民の満足度」は過去の調査から大きく向上しており、また、「福祉に対する県民の満足度」は、県全体平均とほぼ同じポイントとなっています。

「地域防災に対する県民の満足度」や「多様な就業環境の整備に対する満足度」の項目については、県全体平均との差が縮まりつつあります。また、「地域の活気や魅力に対する満足度」の項目については、横ばい傾向にありますが、R3年度はいずれの項目も上昇傾向が見られます。

奈良県南部・東部振興基本計画

重点目標

「誇らしい『都』づくり」の実現に向け、南部・東部地域において、住みよい環境づくりを進めるとともに、「働く場」と「働く人」を増やし、人口減少をくい止めることにより、地域の持続的発展を図ります。

重点目標を達成するためのKGI（重要目標達成指標）：令和7年度
 「南部・東部地域における人口の社会増減」：マイナスからの脱却

KGIを達成するためのKPI（重要業績評価指標）：令和7年度

生産年齢人口（15歳以上65歳未満）

社会・人口問題研究所による
 令和7(2025)年将来人口推計 56,864人

R2実績
 67千人

目標
 57千人以上
 令和7(2025)年

観光入込客数

756万人
 令和元(2019)年

R2実績
 464万人

目標
 830万人
 令和7(2025)年

宿泊者数

49万人
 令和元(2019)年

R2実績
 31万人

目標
 70万人
 令和7(2025)年

戦略の3本柱

住み続けたいくなる、
 選りたくなる
 地域づくり
 （定住の促進）

訪れてみたいくなる
 地域づくり
 （交流の促進）

力強い
 市町村づくり

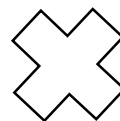
目標を実現するための戦術

戦略

住み続けたいくなる、選りたくなる地域づくり（定住の促進）

訪れてみたいくなる地域づくり（交流の促進）

力強い市町村づくり



戦術

拠点の形成

人材の育成・確保

南部・東部振興関係の予算概要

(南部・東部振興関係)

令和 4 年度当初予算 (令和 3 年度 2 月補正予算含む)

54,310 百万円

[令和 3 年度当初予算 (令和 2 年度 2 月補正予算含む) 48,106 百万円]

新型コロナ対策にかかる制度融資事業を除いて集計しています。

(南部・東部振興のための取組の戦略)

下記事業は再掲を含むため合計は上記と一致しません

戦略1 住み続けたくなる、遷りたくなる地域づくり (定住の促進)

- | | |
|---|------------|
| (1) 働きやすくする (P6) | 13,075 百万円 |
| ・地域経済の活性化 ・食・農・畜産・水産業の振興
・森林環境管理制度の推進・林業の振興 | |
| (2) 暮らしやすくする (P10) | 1,648 百万円 |
| ・福祉・医療の充実 ・教育・子育て環境の充実
・道路インフラの整備促進 ・通信インフラの整備促進 | |
| (3) いざというときに備える (P12) | 41,370 百万円 |
| ・防災・減災対策の推進 | |

戦略2 訪れてみたいくなる地域づくり (交流の促進)

- | | |
|---|------------|
| (1) 魅力を知ってもらおう (P16) | 856 百万円 |
| ・魅力の創出と情報発信の強化 ・美しい景観づくりの推進 | |
| (2) 魅力を体験してもらおう (P18) | 19,084 百万円 |
| ・滞在型・宿泊型観光の推進
・地域の魅力を活かした文化・スポーツ・食イベント等の実施 | |
| (3) 移り住んでもらおう (P22) | 90 百万円 |
| ・市町村等と連携した移住・定住支援
・若者をターゲットとした移住施策の推進 | |

戦略3 力強い市町村づくり

- | | |
|-------------------------------|-----------|
| (1) 「奈良モデル」の実行 (P24) | 1,176 百万円 |
| ・市町村と連携したまちづくりの推進 ・「奈良モデル」の推進 | |
| (2) 市町村行政経営向上への取組支援等 (P25) | 2,695 百万円 |
| ・市町村行政経営向上への取組支援 ・地域デジタル化の推進 | |

住み続けたいくなる・遷りたくなる地域づくり（定住の促進）

（１）働きやすくする

取組内容

地域経済の活性化 食・農・畜産・水産業の振興
森林環境管理制度の推進・林業の振興

【令和４年度 主な取組】

⑧ 奈良県美しい南部・東部地域を県と市町村が協働して振興を図る条例推進事業 【R４年度予算 10,000千円】

奈良県美しい南部・東部地域を県と市町村が協働して振興を図る条例に基づき、県と市町村が協働して地域の課題を解決するための調査・検討を実施

企業立地促進補助事業（南部・東部地域振興補助金）【R４年度予算 100,000千円】

南部・東部地域に立地する企業活力集積促進補助金の対象企業に対し南部・東部地域振興補助金を加算
・加算額：固定資産投資額 5億円以上 1千万円
10億円以上 2千万円

制度融資 創業支援資金（南部・東部枠）【R４年度融資枠 200,000千円】

奈良県南部地域・東部地域で創業しようとする者を対象とする資金
貸付限度枠 設備・運転 15,000千円 貸付利率：0.0%
貸付期間 7年（うち1年据置） 保証料を県が全額負担

漢方のメッカ推進プロジェクト事業【R４年度予算 48,245千円】

薬用作物（ヤマトトウキ等）について、研究開発された技術の普及を図る
奈良県ゆかりの薬用作物の安定供給を目指した研究の実施
・ヤマトトウキの地域ブランド力を高める生産技術の開発
・宇陀地域に適した薬草栽培技術の開発
県産薬用作物の医薬品以外の部位を利用した新たな食品を開発
・薬用作物の成分分析、機能性評価方法の確立、加工方法の研究
奈良県漢方のメッカ推進協議会の運営、講演会の開催。首都圏及び近畿圏での大規模展示会への出席

リーディング品目支援事業【R４年度予算 5,559千円】

本県農業を牽引するリーディング品目の産地生産力・品質の向上、ブランド力強化、消費拡大を推進
次世代に継承できる柿産地振興事業
・高品質果実生産に係る「縮伐・せん定」技術実証の見本園設置に対し補助、需要のある補完品目に対応する生産対策を支援
高級大和茶生産販売促進事業
・米国向け輸出茶生産支援および放棄茶園の整備への支援

首都圏等での大和野菜等販路開拓事業【R４年度予算 5,216千円】

首都圏での大和野菜等県産農産物の販売を増やすため、新規販路開拓を推進
・東京都市場での県産農産物PR
・量販店等での販売会・体験型イベントの実施
・実践販売力強化研修の開催

住み続けたい・遷りたくい地域づくり（定住の促進）

（ 1 ）働きやすくする

取組内容

地域経済の活性化 食・農・畜産・水産業の振興
森林環境管理制度の推進・林業の振興

【令和4年度 主な取組】

農地マネジメント推進事業【R4年度予算 82,332千円】

担い手への農地の集積を推進するため、（公財）なら担い手・農地サポートセンターによる農地の出し手・受け手のマッチングを実施。センターが実施する農地の賃借による担い手への農地集積。一定割合以上の農地を貸し付ける地域や貸付けにより離農・経営転換する者等に対し、協力金を交付

多面的機能支払事業【R4年度予算 278,728千円】

農地及び農業用施設の保全管理活動や多面的機能の維持管理のための取組等を地域ぐるみで行う活動組織に対し、国の制度と連動し、交付金を交付
農業生産資源の基礎的保全活動や多面的機能の維持・発揮を支える共同活動への交付

鳥獣被害防止対策事業【R4年度予算 340,861千円】

被害防止計画に基づき市町村が実施する鳥獣被害防止対策に対し補助
・被害防除の研修、捕獲活動、緩衝帯整備等
・地域が一体となった侵入防止柵等の整備
集落ぐるみの被害対策活動を推進

県営農地環境整備事業【R4年度予算 24,625千円】

中山間地域の鳥獣害対策や耕作放棄地対策を行うため、計画的かつ一体的に農地環境を整備
・事業実施箇所：曽爾地区

奈良県木材生産推進事業【R4年度予算 348,961千円】

大規模集約化団地において、長期間使用できる壊れにくい作業道の重点開設等による木材生産拡大への取組に対し補助。奈良型作業道重点開設。

- ・木材生産強化（利用間伐）
- ・林業機械導入
- ・林業機械レンタル
- ・架線集材施設設置支援

新たな森林環境管理制度担い手確保事業【R4年度予算 1,220千円】

林業への就業促進のため無料職業紹介所を設置し、新たな森林環境管理制度の構築・推進を担う新規就業者の掘り起こしや県内林業事業者とのマッチングを実施

奈良県フォレスターアカデミー運営事業【R4年度予算 174,260千円】

奈良県フォレスターアカデミーの運営管理

- ・外部講師や教育アドバイザーの招へい
- ・実習用林業機械の整備
- ・海外研修
- ・スイス式集材システムに関する講師研修の実施
- ・オープンキャンパスの実施
- ・就業準備給付金の給付 等

県産材首都圏販路拡大事業【R4年度予算 15,700千円】

首都圏の商業施設や住宅等への新たな販路の開拓

- ・販路拡大アドバイザーを活用した首都圏等の建築関係者に対するセールスの実施
- ・奈良の木PRイベントの実施
- ・首都圏の建築関係者等を対象とした「奈良の木」見学ツアーの開催

住み続けたい・遷りたくなくなる地域づくり（定住の促進）

（１）働きやすくする

R 3 年度
取組

地域経済の活性化 食・農・畜産・水産業の振興
森林環境管理制度の推進・林業の振興

○儲かる施業森林の掘り起こしと施業提案

- ・施業提案チームによる施業提案森林の掘り起こし、候補森林の現地調査等を実施
（ 1 箇所・ 1 村：御杖村）
- ・施業提案森林において木材生産を実施（ 9 団地・ 4 市村）
（宇陀市・曾爾村・御杖村・十津川村）
- ・森林経営管理制度に関する市町村支援を実施
（全市町村・ 2 8 5 回）



玉川高島屋における奈良の木の P R

○県産材の利用促進

- ・玉川高島屋や奈良まほろば館（東京都）における奈良の木フェアの開催
- ・高岡木材市場（富山県）における奈良の木展示・即売会の開催
- ・木材加工流通設備の導入を支援
- ・公共建築物の発注者向け発注・設計に関する手引きの作成



バカマツタケの林内での発生

○食用きのこの人工栽培技術の開発

- ・バカマツタケの林内での定着ときのこの発生、試験地の継続調査

○漢方のメッカ推進プロジェクト

- ・薬用作物栽培の省力化支援、販路拡大支援等を実施
- ・キハダの育苗と木材利用について研究を実施

○奈良県産スギ材を用いた楽器の開発

- ・スギ弦楽器を用いた県産優良材の P R 活動（展示、演奏会など）
- ・民間での吉野スギを用いた楽器製作の支援



吉野スギを用いた
ギターのコンサート

○木材の利用、森林・林業の試験研究及び技術開発

- ・奈良県産スギ材・ヒノキ材を用いた衝撃吸収フローリングの開発、中長距離集材に適合した架線システムの構築、など 1 0 課題について、調査・研究を継続的に実施

○中南和振興のための産業集積地の形成を推進

○制度融資 創業支援資金（南部・東部枠）

- ・令和 3 年度実績 9 件 飲食、建設、宿泊 ほか



京奈和自動車道御所 IC 周辺

住み続けたい・遷りたくいなる地域づくり（定住の促進）

（1）働きやすくする

R3年度
取組

地域経済の活性化 食・農・畜産・水産業の振興
森林環境管理制度の推進・林業の振興

○チャレンジ品目、リーディング品目等への支援

- ・花木：新規品目「ユーカリ」の導入支援（800本）
- ・柿：高品質果実生産に係る「縮伐・せん定」技術実証の見本園設置（4カ所・80a）
- ・茶：米国向け輸出茶生産支援（8法人・2組合）、放棄茶園の整備支援（21a）
- ・アマゴ：産卵場造成、卵及び親魚の放流
- ・アユ：健全な種苗の養成及び放流



柿園での見本園の設置（縮伐・せん定作業）

○首都圏等への県産農産物の販路拡大

- ・農産物及び農産加工品のオンライン商談会への出展（9事業者）
- ・卸売市場での奈良の柿のPR
- ・高級果実専門店での消費喚起販売会の実施
- ・Eコマース利用促進のための研修会の実施



Eコマース研修会

○農地マネジメントの推進

- ・県、なら担い手・農地サポートセンター、市町村、農業委員会をメンバーとする農地マネジメントチームにより、担い手への農地のマッチング活動を実施
南部・東部地域で69.6haのマッチングを実施



農地の貸し借り（マッチング）を実施する
農地中間管理事業制度をPR

○総合的な鳥獣被害対策の支援

- ・被害状況調査（4月～6月）
- ・若手狩猟者確保のための各種活動実施（4月～3月）
- ・各市町村が実施する鳥獣被害防止対策に対し補助（国交付金、県補助金）
- ・人材育成のための講習会開催（8月～3月）
- ・ならジビエ料理フェアの開催（12月～2月）
- ・狩猟免許試験の実施による狩猟者の確保（7月～12月）
- ・個体数調整のための奈良県第二種特定鳥獣管理計画（ニホンジカ、イノシシ）の策定（令和4年4月～5カ年計画）



捕獲現地研修

住み続けたいくなる・遷りたくなる地域づくり（定住の促進）

（２）暮らしやすくする

取組内容

福祉・医療の充実
道路インフラの整備促進

教育・子育て環境の充実
通信インフラの整備促進

【令和４年度 主な取組】

南和地域公立病院整備支援事業【R４年度予算 126,509千円】

南和広域医療企業団による南和地域公立病院整備への支援
・企業団構成市町村に対する起債償還金補助

自治医科大学運営費負担金【R４年度予算 129,800千円】

在学生 14人 卒業生 101人（現在45期生まで）
自治医大卒業医師等の派遣：へき地診療所等派遣人員 8人

ドクターヘリ運航推進事業【R４年度予算 284,316千円】

県独自のドクターヘリ運航に要する費用に対し補助
消防機関や国・他府県等、関係機関との調整
・実施主体：奈良県立医科大学附属病院、南奈良総合医療センター

へき地診療所医師確保支援事業（へき地診療所への人件費補助）

【R４年度予算 6,870千円】

補助対象：へき地診療所に勤務する医師に係る人件費（自治医大卒業医師等を除く）
実施主体：山添村、御杖村、十津川村、川上村
補助上限：2,400千円

地域包括ケアモデルプロジェクト推進事業【R４年度予算 14,456千円】

地域包括ケアシステムの構築を促進するため、モデルプロジェクトを推進
・A Iを活用した高齢者支援システム構築のためのモデル実施等

I C Tを活用した地域リハビリテーション推進事業【R４年度予算 2,170千円】

自立支援・重度化防止を地域に普及させるため、リハビリ等の専門職等から助言を受けることが出来る仕組みを構築
・タブレット端末等を用いた遠隔でのオンライン指導等

⑨南部・東部地域デジタル化推進事業【R４年度予算 10,000千円】

デジタル技術を活用して地域課題を解決するため、調査・分析や住民・関係者等とのワークショップ等を開催し、実行計画を策定

南部地域における産業連携教育支援事業【R４年度予算 5,000千円】

南部地域の振興に貢献できる人材を育成するため、職業教育に必要な実習備品を整備
対象：奈良南高校 トータルステーション、非破壊試験機
御所実業高校 折り曲げ機、実験ガラス器具洗浄機 等

奈良県基幹公共交通ネットワーク確保事業【R４年度予算 212,136千円】

・利用目的に応じた交通サービスを確保するため、広域の路線バス等の運行に対し補助
・市町村連携による複数市町村をまたぐコミュニティバス等の運行に対し補助
・補助対象系統を運行するノンステップバス等の導入に対し補助

住み続けたいくなる・選りたくなる地域づくり（定住の促進）

（ 2 ）暮らしやすくする

R 3 年度
取 組

福祉・医療の充実

道路インフラの整備促進

教育・子育て環境の充実

通信インフラの整備促進

○介護予防・日常生活支援の充実

市町村職員の地域マネジメント力向上を支援するため、総合事業充実のノウハウを有するアドバイザーによる支援を実施（五條市、十津川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村）

○東和及び南和の地域包括支援センターで構成する連絡会の運営支援

○地域ケア会議を活用して自立支援に取り組む市町村への支援

「自立支援型地域ケア会議運営マニュアル（奈良県版）」（平成元年度作成）の活用方法について、県内市町村及び地域包括支援センター等に周知し、同会議の開催・運営の支援を推進（研修会：全市町村対象、個別支援：五條市）

○AIを活用した高齢者支援システムの構築

・電話を活用したAIによる介護予防、安否確認等の機能を備えた高齢者支援システムの導入・運用に関する検証に必要な実証実験を実施
R3年度 実証実験：大淀町、黒滝村、十津川村、川上村、東吉野村



ドクターヘリ

○ドクターヘリの運航

・R3ドクターヘリ出動件数 南部地域204件、東部地域62件
（県全体 480件）

○奥大和コミュニティナース育成事業

住民の安心や健康意識の向上を目指し、地域で活動を行う「コミュニティナース」人材の普及・育成のため、講座を実施
受 講 者：R3年度10名、R2年度12名、R1年度10名
導入市町村：山添村、天川村、川上村、五條市、大淀町



コミュニティナースステップアップ講座

○地域産業を支える人材の育成に必要な備品の整備

職業教育に必要な実習備品を整備
・奈良南高校：ドラフター一式
土質試験機一式



ドラフター一式
（奈良南高校）

住み続けたいくなる・遷りたくなる地域づくり（定住の促進）

（3）いざというときに備える

取組内容

防災・減災対策の推進

【令和4年度 主な取組】

五條新宮道路の整備推進（国道168号）【R4年度予算 1,639,050千円】

紀伊半島アンカールートを形成する「五條新宮道路」の早期整備
事業実施箇所：新天辻工区、阪本工区

直轄道路事業費負担金（南部・東部）【R4年度予算 7,791,000千円】

事業実施箇所
・京奈和自動車道、大和御所道路 ほか
・国道168号 長殿道路、風屋川津・宇宮原工区、十津川道路（期）
・国道169号 伯母峯峠道路

災害に強い道路ネットワークの整備推進【R4年度予算 8,653,670千円】

事業実施箇所
国道169号御所高取バイパス、国道169号高取バイパス、五條吉野線、高野天川線、平原五條線、赤滝五條線 ほか

道路災害防除事業（南部・東部）【R4年度予算 2,459,255千円】

道路斜面で崩落等の兆候がある箇所や、法面の危険度、路線の重要度等を総合的に判断して対策を優先すべき箇所では法面・落石の防災対策を実施
・国道168号外 14路線

道路施設点検・診断事業（南部・東部）【R4年度予算 409,500千円】

効率的・効果的な補修・修繕を実施するため、橋梁・トンネル等の点検を実施

橋りょう耐震補強事業（南部・東部）【R4年度予算 52,500千円】

耐震補強が必要な緊急輸送道路の橋梁の耐震対策を重点実施
・国道168号大川橋、国道169号桜橋小橋 国道169号上之町陸橋

道路施設老朽化対策事業（南部・東部）【R4年度予算 3,928,590千円】

長寿命化修繕計画に基づく補修・修繕を実施
・国道168号小代下トンネル外38トンネル
・国道169号戸賀トンネル他7トンネル、五條吉野線柴橋外60橋
・国道169号上市歩道橋、国道169号宮前歩道橋

住み続けたいくなる・遷りたくなる地域づくり（定住の促進）

（3）いざというときに備える

取組内容

防災・減災対策の推進

【令和4年度 主な取組】

直轄河川事業費負担金（南部・東部）【R4年度予算 1,819,463千円】

紀伊山系における大規模土砂災害対策等、紀の川における河川整備

通常砂防事業（南部・東部）【R4年度予算 1,177,524千円】

砂防設備の設置により、土石流等による被害から人家等を保全

- ・補助事業：十津川村重里 外36箇所
- ・単独事業：野迫川村柞原 外5箇所

治山事業【R4年度予算 972,796千円】

自然現象に起因する山地災害の復旧と未然防止のための施設整備、良質な水や安全な生活を確保するため、水源のかん養や国土保全機能が低下した保安林において森林整備等を推進

- ・山地治山 19箇所
- ・水源地域等保安林整備 3箇所

南部東部地域河川改良事業【R4年度予算 2,370,827千円】

南部東部地域における治水安全度の向上を図るため、河川改良を実施

- ・紀の川、宇陀川、町並川 外32河川

混交林誘導整備事業【R4年度予算 254,000千円】

防災力の高い森林に誘導するため、地域の特性に応じた広葉樹等の植栽、周辺の間伐及び伐採木の搬出を一体的に実施

- ・実施場所 十津川村 外16市町村（事業量 220ha）

スマートハウス普及促進事業【R4年度予算 21,610千円】

緊急時のエネルギー対策及び省エネ対策のため、住宅等へ創エネ・蓄エネ設備を設置する県民に対し補助

大規模広域防災拠点整備事業【R4年度予算 4,903,000千円】

南海トラフ巨大地震等に備え、2,000m級滑走路を有する大規模広域防災拠点を整備

①南部・東部地域デジタル化推進事業【R4年度予算 10,000千円】

再掲

デジタル技術を活用して地域課題を解決するため、調査・分析や住民・関係者等とのワークショップ等を開催し、実行計画を策定

住み続けたいくなる・遷りたくなる地域づくり（定住の促進）

（3）いざというときに備える

R3年度
取組

防災・減災対策の推進

○国道168号五條新宮道路の整備推進

【新天辻工区(県)、阪本工区(県)、長殿道路(国)、
風屋川津・宇宮原工区(国)、十津川道路(期)】

○国道169号の整備推進

【御所高取バypass(県)、高取バypass(県)、
伯母峯峠道路(国)】

○災害に強い道路ネットワークの形成

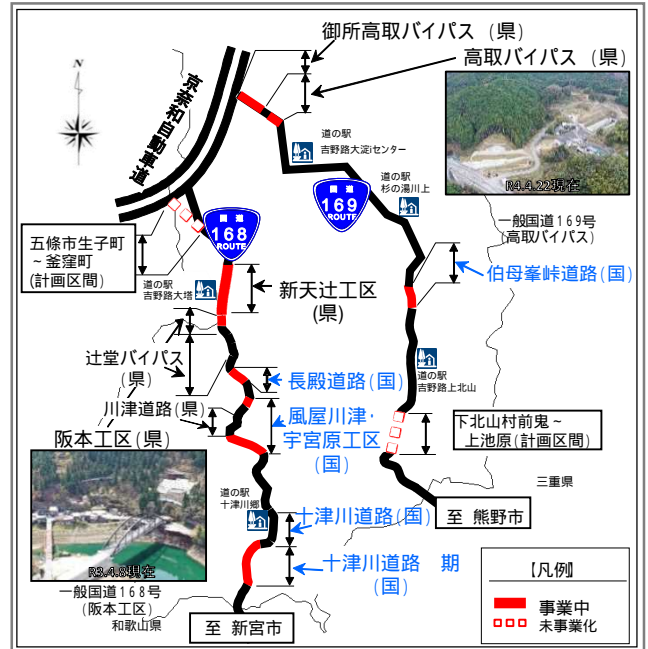
地域を支える主要な道路ネットワークの形成
 主要地方道高野天川線 塩谷～九尾工区
 一般県道今木出口線 馬佐～新野工区 等

○道路施設の老朽化対策

橋りょう、トンネル等の老朽化対策の推進
 橋りょう：五條吉野線 柴橋（吉野町宮滝）等
 トンネル：国道169号
 戸賀トンネル（上北山村白川）等

○道路防災対策

法面や路肩の道路防災対策の推進
 国道169号(下北山村上池原)等



主要地方道高野天川線
 塩谷～九尾工区
 (吉野郡天川村和田)
 [R4年3月 一部開通]

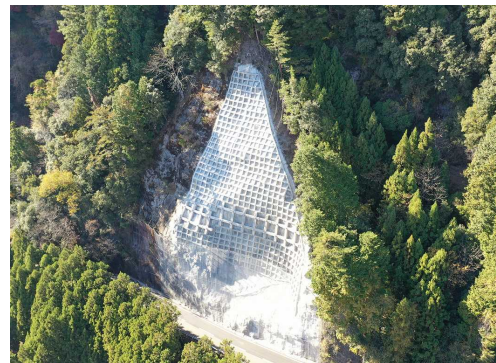


一般県道今木出口線
 馬佐～新野工区
 (吉野郡大淀町馬佐～新野)
 [R3年9月 一部開通]

国道169号（下北山村上池原）



(道路防災対策)



○市町村管理道路施設の老朽化対策

市町村が管理する道路施設の点検・診断及び修繕工事を垂直補完・水平補完により支援

住み続けたい・遷りたく地域づくり（定住の促進）

（3）いざというときに備える

R3年度
取組

防災・減災対策の推進

○治山事業による復旧（令和3年度末現在）

- ・ 県実施箇所51箇所のうち48箇所完了、残り3箇所
- ・ 国実施箇所26箇所のうち7箇所完了、残り19箇所



民有林直轄治山事業 十津川村五百瀬

○スマートハウスの普及を促進

- ・ 普及実績 255件（南部・東部 24件）

○大規模広域防災拠点の整備

- ・ 「奈良県大規模広域防災拠点整備基本計画」の策定
- ・ 地元説明会を開催し、地権者と協議を重ね、補償調査を実施
- ・ 紀伊半島3県による国への合同要望の実施 等



復旧治山事業 川上村高原

○自主防災組織の活性化、防災教育・啓発の推進

- ・ 自主防災リーダーの養成（南部・東部：6人）

○施業放置林の整備

- ・ 防災力の高い森林に誘導するため、地域の特性に応じた広葉樹等を植栽するとともに、周辺の間伐を一体的に実施（十津川村 外13市町村、45ha）



奈良県防災講演会



非常用LPガス発電設備

訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）

（１）魅力を知ってもらう

取組内容

魅力の創出と情報発信の強化

美しい景観づくりの推進

【令和４年度 主な取組】

奥大和との関わりの場創出事業【R4年度予算 1,597千円】

- ・地域課題の解決に向け、大学生を対象に課題解決型インターンシップを実施

奥大和プロモーション事業【R4年度予算 39,250千円】

様々な媒体・手法を用いた奥大和の魅力発信

- ・大手旅行雑誌と連携した地域情報・観光情報の発信
- ・奥大和の暮らしや仕事を伝える映像の制作・配信
- ・鉄道事業者と連携した奥大和の魅力を発信する旅行商品の造成、PR 等

新市場開拓キャンペーン事業【R4年度予算 99,634千円】

- ・SNSを通じて知られざる奈良の魅力を海外に継続的に発信し、潜在的な訪奈良需要の喚起、誘客を促進
- ・SNSを活用したインバウンド誘客プロモーションの展開

奈良県観光キャンペーン事業【R4年度予算 182,500千円】

奈良の歴史的催事（壬申の乱1350年等）やガストロノミーツーリズムを核としたイベントやプロモーションの展開、誘客促進のための旅行商品造成や商談会を実施

「奈良まほろば館」新拠点情報発信強化事業【R4年度予算 24,519千円】

「奈良まほろば館」新拠点において、奈良の観光情報の発信及び企画展示等のイベントを実施

奈良の彩りの推進【R4年度予算 12,268千円】

「なら四季彩の庭」づくりの推進

場所類型毎のモデルエリアにおいて実施体制を立ち上げ、専門家等の助言を活かしながら、実施計画を策定。市町村、地元との協働による庭づくりを推進

「なら四季彩の庭」づくりの普及・啓発

シンボルマークを使用したプレート設置

賛同団体等への花苗・ステッカー等の提供

きれいに暮らす奈良県スタイルジャーナルの発行

市町村・地元自治体等への支援

- ・「なら四季彩の庭」づくり推進補助金

植栽計画エリア内において、植栽等による景観の向上に取り組む市町村や地元団体等に対し補助
対象：景観阻害要因の排除、玄関口や移動空間の魅力向上、眺望景観の向上等

田原本町、王寺町

- ・植栽協働管理推進事業

植栽計画のエリア内における植栽整備後の維持管理について、地元団体等との協働による取組を定着させるため、県整備箇所の維持管理を行う地元団体等に対し、奨励金や軍手等物品を支給

- ・「なら四季彩の庭」づくりアドバイザーの派遣(技術的支援)

訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）

（１）魅力を知ってもらう

R3年度
取組

魅力の創出と情報発信の強化

美しい景観づくりの推進

○大手旅行雑誌等への広報

- ・旅行雑誌「じゃらん」関西・中国・四国（10月号）へ掲載
- ・抜刷冊子（10,000部）の作成

○鉄道事業者と連携し、奥大和地域の魅力を発信

近畿日本鉄道株式会社との連携

- ・「夏」「冬」の奥大和、「MIND TRAIL」をテーマに旅行商品化
- ・移住促進ポスターの制作
- ・広報物の近鉄駅構内掲出

JR西日本との連携

- ・旅行商品の造成・広報パンフレット、魅力発信ポスターの制作
- ・誘客・周遊促進アプリ「ココシルなら奥大和」の運用
- ・JR大阪駅での奥大和PRイベント「奈良・奥大和の魅力まるごとお届けフェア」の実施
- ・JR大阪駅、新大阪駅、三宮駅、京都駅でのデジタルサイネージの掲出



じゃらん（10月号掲載記事）



奈良県×近鉄 魅力発信ポスター

○シンガポールでのポップアップストアを開催

- ・奥大和地域で活躍する事業者が作成した木工家具・雑貨や食品・食器類などの商品の海外販路拡大・高付加価値化を図る（令和3年11月26日～令和4年1月5日 ルミネシンガポール）



シンガポールでのポップアップストア

○奥大和地域での暮らしや文化を通じた関係人口を創出

- ・動画コンテンツ「奥大和であいましょう。」を作成、奥大和の魅力を発信
- ・河瀬直美監督を起用し作成した、奥大和の暮らしや仕事をテーマにした動画「美しき日本」をYouTubeで配信

○観光情報発信事業

県内外の主要駅や集客施設等に設置しているデジタルサイネージを活用し、県内各地の観光情報を提供

放映場所：図書情報館、イオンモール大和郡山、JR王寺駅 他
紹介内容

- ・野迫川村 「雲海」
- ・天川村 「洞川温泉」
- ・黒滝村 「道の駅」
- ・十津川村 「清納の滝」
- ほか



デジタルサイネージによる
情報発信（天川村）



「奥大和であいましょう。」

訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）

（２）魅力を体験してもらう

取組内容

滞在型・宿泊型観光の推進

地域の魅力を活かした文化・スポーツ・食イベント等の実施

【令和４年度 主な取組】

⑨ 新 奥大和ガストロノミーツーリズム事業 【R4年度予算 9,000千円】

ガストロノミーツーリズム世界フォーラムに合わせ、奥大和地域のポテンシャルと食文化を活かした関係人口創出イベント等を開催

奥大和地域誘客促進事業 【R4年度予算 50,000千円】

奥大和地域を舞台に、歩きながらアート作品を巡り、歴史・自然環境等を再発見できる芸術祭「MIND TRAIL」を開催

時期：令和4年9月中旬～11月中旬（予定）

場所：吉野町、天川村、曾爾村

奥大和の特色を活かしたイベント事業 【R4年度予算 19,409千円】

奥大和地域で住民や県内外から様々な人が参画して開催される地域の特色を活かしたイベントの開催等

・弘法大師の道を活用したトレイルランニングイベント「Kobo Trail 2022」の開催

時期：令和4年5月14日～15日

場所：吉野町・天川村～高野山

・天川村洞川温泉街での雰囲気と調和した音楽イベント「えんがわ音楽祭in洞川」

時期：令和4年9月24日～25日（予定）

場所：天川村洞川温泉

鉄道事業者と連携した奥大和の魅力発信事業 【R4年度予算 20,000千円】

再掲

鉄道事業者と連携して、奥大和地域の魅力を発信する宿泊旅行商品を造成・PR

連携先：近畿日本鉄道（株）、西日本旅客鉄道（株）

訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）

（ 2 ）魅力を体験してもらう

取組内容

滞在型・宿泊型観光の推進

地域の魅力を活かした文化・スポーツ・食イベント等の実施

【令和4年度 主な取組】

サイクルスポーツイベント開催支援事業【R4年度予算 6,268千円】

サイクルスポーツ及び地域の振興を図るため、地勢等を活かしたスポーツイベントの開催経費の一部を負担

・ツアー・オブ・奈良・まほろば

時期 令和4年8月（予定）

場所 宇陀市、山添村、曽爾村、御杖村、東吉野村、奈良市

・モバイルグランフォンDin奈良・吉野

時期 令和4年5月～12月（予定）

場所 五條市、宇陀市、曽爾村、吉野町、黒滝村、天川村、野迫川村、上北山村、川上村、東吉野村他、県内各市町村

・ヒルクライム大台ヶ原since2001

時期 令和4年9月（予定）

場所 上北山村（大台ヶ原ドライブウェイ）

「うまし奈良めぐり」推進事業【R4年度予算 24,300千円】

再掲

オフシーズンに全国からの誘客を促進するため、県内社寺や市町村等と連携して特別感ある旅行商品を作成するとともに、全国の旅行会社等での商品展開を図り、奈良の夏・冬の魅力を全国に発信

・県内社寺等における特別企画イベントの実施

・鉄道事業者やWEB等の広報媒体を活用した広域広報

・専用パンフレットの制作

直轄道路事業費負担金（南部・東部）【R4年度予算 7,791,000千円】

再掲

事業実施箇所

・京奈和自動車道、大和御所道路 ほか

・国道168号 長殿道路、風屋川津・宇宮原工区、十津川道路（ 期）

・国道169号 伯母峯峠道路

訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）

（2）魅力を体験してもらう

R3年度
取組

滞在型・宿泊型観光の推進

地域の魅力を活かした文化・スポーツ・食イベント等の実施

○農村資源を活用した農村地域づくり

農村景観や特産物など魅力ある地域資源を活用した活動団体
に対して、

研修会の開催

情報発信

活動の支援 を実施

○みつえ高原牧場の活用

東部振興と畜産振興を図るため、みつえ高原牧場を活用した畜産
団地の整備に向けて、飼育に必要な用水の調査を実施



宿泊施設増改築・設備整備支援資金
活用事例（川上村）

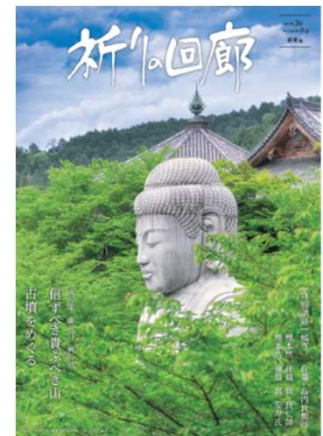
○宿泊施設への支援

県内の既存宿泊施設の増築・改築及び設備を設置する宿泊事業者
に対し利子補給補助

○社寺等と連携した周遊の促進

滞在型周遊型観光の拡大に向けた取組を展開

- ・「祈りの回廊」パンフレット、スマートフォンアプリ等により、
南部・東部地域への誘客を促進



祈りの回廊

○うだ・アニマルパーク誘客対策事業

関係人口の増加を図るため、宇陀の魅力を活かしたイベントを開催

- ・「パクパクパーク」 R3.11.27(土)～28日(日)：来園者4,000名
- ・「ほんのりあんどん」 R3.12.18(土)：来園者1,300名
- ・「マルシェ・ド・ママン」 R4.3.13(日)：来園者4,000名
- ・「春色フェスタ」 R4.3.21(月祝)：来園者1,900名



ほんのりあんどん（アニマルパーク）

○サイクルスポーツイベント開催支援事業

- ・モバイルグランfondin奈良・吉野（令和3年4月28日～令和4年2月28日）
スマートフォンを活用して、奥大和地域をはじめとする県内各地に設けた24箇所の
チェックポイントを巡るサイクルイベント。 参加者 662名

訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）

（2）魅力を体験してもらう

R3年度
取組

滞在型・宿泊型観光の推進

地域の魅力を活かした文化・スポーツ・食イベント等の実施

○奥大和の特色を活かしたイベントを開催

- ・奈良クラブと連携したサッカーイベント
「五條高校サッカー部強化クリニック」（12月18日）
「奈良クラブ春季キャンプ」（2月1日～5日）
「五條高校オンラインキャリア講座」（3月20,22日）
- ・ロングトレイルのプロモーションを実施
「弘法大師の道」「伊勢本街道」を周辺施設情報と共にスマートフォンアプリにコースマップとして掲載



奈良クラブ春季キャンプ



アプリちらし

○奥大和地域誘客イベントを開催

- 奥大和地域を舞台にした歩く芸術祭「MIND TRAIL」を開催
- ・期間：10月9日～11月28日
- ・会場：吉野町、曽爾村、天川村



MIND TRAIL

○「奈良県の宝物」セミナー・グランプリを実施

- 奥大和地域の生産者、加工・販売者等が異分野人材と協業し、商品の成長、事業者の成長を促すプロジェクトを実施
- ・セミナー 4回実施（34事業者が参加）
- ・講師 羽根 拓也氏（(株)アクティブラーニング代表取締役）
- ・グランプリ（3部門） 13組19事業者が参加
 - ・各部門グランプリ、準グランプリ受賞者は全国大会に出場（グランプリ:1、準グランプリ:4、審査員特別賞:2を受賞）
 - ・全国大会グランプリ受賞者は世界大会に出場（時期未定）



奈良県の宝物グランプリ

○「うまし奈良めぐり」推進事業

- 冬の奈良を楽しむ特別企画（奈良うまし冬めぐり）を開催（12月～3月）
- ・吉野神宮（12月1日～3月26日）
- ・金峯山寺（2月27日、3月5日）
- ・櫻本坊（2月26日）



櫻本坊 「道開きの香水づくり」

訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）

（3）移り住んでもらう

取組内容

市町村等と連携した移住・定住支援
若者をターゲットとした移住施策の推進

【令和4年度 主な取組】

奥大和移住・定住促進事業【R4年度予算 49,949千円】

奥大和地域の移住相談体制や地域受入体制、移住者拠点施設等の整備を進めるとともに、同地域の生活環境を向上させることにより、移住・定住を促進。

- ・奥大和地域19市町村と協働で設置した「奥大和移住・定住連携協議会」で統一的な移住・定住施策を実施
- ・コミュニティナースの育成講座や研修を実施し、奥大和地域内での活動をサポート

奈良県の宝物開催事業【R4年度予算 5,800千円】

奥大和地域内での生産者、加工・販売者等がセミナー・地方大会を通じて異分野人材と協業し、新規事業開発および販売拡大を促進

奥大和雇用創造促進事業【R4年度予算 8,550千円】

奥大和地域への移住・定住を促進するため、魅力ある仕事づくりを推進

- ・国内及び海外デザイナーが奥大和に滞在し、デザイン制作やブランディングを提案するプログラムを実施
- ・奥大和で働く魅力を広く発信し、新たな雇用を創出

奥大和人材育成事業【R4年度予算 25,623千円】

- ・奥大和地域での持続可能な地域づくりを学ぶ講座の開催
- ・奥大和地域で活躍する人材を育成する講座の開催
- ・奥大和地域の各拠点等で活躍するリーダーを発掘、育成する伴走型支援プログラムの実施
- ・奥大和地域の企業を対象とした販路拡大講座の開催

農業新規参入者支援事業【R4年度予算 4,877千円】

新規就農希望者に対し、なら食と農の魅力創造国際大学校での基礎研修及び農家受入による実践研修を実施

新たな森林環境管理制度担い手確保事業【R4年度予算 1,220千円】

再掲

林業への就業促進のため無料職業紹介所を設置し、新たな森林環境管理制度の構築・推進を担う新規就業者の掘り起こしや県内林業事業者とのマッチングを実施

⑨ 奥大和小規模多機能拠点構築事業【R4年度予算 14,500千円】

奥大和地域の各市町村において、移住定住のための多機能拠点を形成するとともに、奥大和移住定住交流センターを核に、各拠点を結節するためのネットワークを構築

⑨ 南部・東部地域デジタル化推進事業【R4年度予算 10,000千円】

再掲

デジタル技術を活用して地域課題を解決するため、調査・分析や住民・関係者等とのワークショップ等を開催し、実行計画を策定

訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）

（3）移り住んでもらう

R3年度
取組

市町村等と連携した移住定住支援 若者をターゲットとした移住施策の推進

移住者の交流拠点の運営

- ・「奥大和移住定住交流センター～engawa～」に移住・定住相談窓口を設置し情報提供を実施



奥大和移住定住交流センター「engawa」

移住、二地域居住及び定住に向けた活動

- ・地域受入協議会の活動を支援（申請1件）：吉野町

移住促進施設の整備

- ・市町村が実施する移住促進施設の整備に係る支援（申請3件） 上北山村、下北山村、東吉野村



移住促進施設の整備（上北山村）

奥大和移住・定住連携協議会の運営

- ・地域住民を対象に移住情報や地域の魅力を掲載した「深深」を1月、2月に発行
- ・移住希望者を対象に、奥大和の魅力、移住者の暮らしや仕事、地域で活躍する人物等を紹介する「悠然」を3月に発行
- ・東京の奈良まほろば館およびオンラインで奥大和地域の各市町村職員と、首都圏在住で奥大和地域に関心を持つ方との意見交換交流会を12月と2月に実施
参加者 のべ18人
- ・市町村担当者を対象とした研修会の開催（2回）
- ・奈良テレビによる奥大和地域の市町村の動画制作講座の実施と作成動画等の放映



移住希望者向けパンフレット「悠然」

奥大和で働く人材の育成

- ・奥大和クリエイティブスクール：地域資源を活用し、地域の課題解決につながるビジネスモデルを創出できる人材を育成する講座を実施
テーマ 「ローカルデザインの流儀を学ぶ」
対象者 地域で起業を目指す方、地域で仕事を創りたい方、企業の代表者・従業員、学生等
参加者 23人



地域住民向け「深深」（全戸配布）

- ・奥大和サステナブルデザインスクール：地元住民との関係性を築き、奥大和地域に昔から受け継がれる生活様式を学ぶことで、地方に関わり続けられる多様な人材を育成する講座を実施
対象者 奥大和地域を含むローカルとの関わりを模索している首都圏在住者等
参加者 40人

力強い市町村づくり

(1) 「奈良モデル」の実行

取組内容

市町村と連携したまちづくりの推進

「奈良モデル」の推進

【令和4年度 主な取組】

市町村とのまちづくり連携推進事業【R4年度予算 141,000千円】

まちづくりを進めている市町村と段階的に連携協定を締結し、協働してまちづくりを推進するため、市町村の取組に対し補助

・五條市、宇陀市、山添村、高取町、黒滝村、川上村、東吉野村 ほか

ごみ処理広域化奈良モデル推進事業【R4年度予算 22,940千円】

複数市町村が連携して実施するごみ処理施設の整備に対し補助

・山辺・県北西部広域環境衛生組合

県域水道ファシリティマネジメント推進事業【R4年度予算 919,577千円】

市町村水道の水源の県営水道への転換及び市町村水道との連携に伴う送水施設等の整備

簡易水道等整備推進事業【R4年度予算 128,502千円】

簡易水道等整備推進事業

・市町村が整備する簡易水道事業等の公債費に対し補助

対象市町村 十津川村 外12市町村 25事業

補助対象 国庫補助対象事業費

補助率 過疎・辺地 16%

その他 20%

補助方法 事業実施翌年度から10年分割補助

簡易水道事業等災害復旧事業

・紀伊半島大水害による簡易水道施設等の災害復旧事業の公債費に対し補助

対象市町村 五條市 外4市村 10事業

補助対象 国庫補助対象事業費（補助災害復旧事業）

起債対象事業費（単独災害復旧事業）

補助率 12.5～25%（補助災害復旧事業）

20～50%（単独災害復旧事業）

補助方法 事業実施翌年度から10年分割補助

力強い市町村づくり

(2) 市町村行政経営向上への取組支援等

取組内容

市町村行政経営向上への取組支援

地域デジタル化の推進

【令和4年度 主な取組】

市町村振興資金貸付事業【R4年度予算 2,600,000千円】

- ・市町村が住民福祉の増進等を図るために行う事業に対する貸付
貸付対象 一般地域振興事業、広域振興事業、過疎・辺地等振興事業、県重点施策支援事業、公債費適正化事業
貸付利率 一般地域振興事業：財政融資資金利率
その他の事業：財政融資資金利率×1/2、無利子
貸付期間 15年以内（うち1年据置）
- ・「重症警報」発令団体が財政健全化を図るために要する経費に対する貸付
貸付対象 地方債の繰り上げ償還等に要する経費
貸付利率 無利子
貸付期間 15年以内（うち1年据置）

市町村税収確保連携事業【R4年度予算 885千円】

- 県と市町村が協働・連携し、税収確保に向けた取組を推進
徴収率の向上が進まない市町村に対し伴走型支援を実施

地域包括ケアモデルプロジェクト推進事業【R4年度予算 14,456千円】

再掲

- 地域包括ケアシステムの構築を促進するため、モデルプロジェクトを推進
・地域包括ケア推進支援チームによる市町村支援、関係機関等への働きかけ
・AIを活用した高齢者支援システム構築のためのモデル実施等

ICTを活用した地域リハビリテーション推進事業【R4年度予算 2,170千円】

再掲

- 自立支援・重度化防止を地域に普及させるため、リハビリ等の専門職等から助言を受けることが出来る仕組みを構築
・タブレット端末等を用いた遠隔でのオンライン指導等

⑨ 南部・東部地域デジタル化推進事業【R4年度予算 10,000千円】

再掲

- デジタル技術を活用して地域課題を解決するため、調査・分析や住民・関係者等とのワークショップ等を開催し、実行計画を策定

⑩ 地域デジタル化戦略推進事業【R4年度予算 44,145千円】

- ・スマートフォン等デジタル機器についての相談対応や講習を行うことができる人材を育成
・参加市町村にデジタル政策アドバイザーが訪問し、各市町村におけるデジタルデバイドについての課題把握や解決策の検討、事業企画等の立案等に関する助言を実施

力強い市町村づくり

(1) 「奈良モデル」の実行 (2) 市町村行政経営向上への取組支援等

R3年度
取組

市町村と連携したまちづくりの推進
市町村行政経営向上への取組支援

「奈良モデル」の推進
地域デジタル化の推進

○消防の広域化を推進

奈良県広域消防組合 統合の推移

平成26年4月
総務部門統合



平成28年4月
通信部門統合



令和3年
財務統合

○市町村税の税収強化

県と市町村が相互に徴収職員を派遣【五條市】

○市町村財政の健全化の取組

財政健全化計画の策定等の要件を満たした市町村と協定締結し、財政支援を実施【宇陀市】

○市町村管理道路施設の老朽化対策

市町村が管理する道路施設の点検・診断及び修繕工事を垂直補完・水平補完により支援

再掲

